

空間放射線量測定結果について(6月)

福島第一原子力発電所事故により放出された放射性物質の局所的な蓄積が懸念されていることから、松川町内の子ども関連施設等において、空間放射線量測定を次のとおり実施しました。

記

1. 測定日 平成28年6月27日

2. 天 候 晴れ

3. 測定結果 (単位: $\mu\text{Sv/h}$)

測定地点	6月空間放射線量測定結果	前回(3月)測定結果	6月と3月の比較	備 考
役場駐車場	0.08	0.07	0.01	
子育て支援センター 庭中央	0.07	0.06	0.01	
名子中央保育園 園庭中央	0.07	0.08	$\triangle$ 0.01	
双葉保育園 園庭中央	0.07	0.07	0.00	
大島保育園 園庭中央	0.07	0.08	$\triangle$ 0.01	
上片桐保育園 園庭中央	0.11	0.10	0.01	
福与保育園 園庭中央	0.07	0.08	$\triangle$ 0.01	
旧東小学校 校庭中央	0.09	0.09	0.00	

測定の結果 除染等が必要な箇所はありません。

※ 除染基準

県の「周辺より空間放射線量の高い箇所への対応方針(平成23年10月28日付け環境部長通知)」の中の除染対策の目安を「地表の空間放射線量が $1\mu\text{Sv/h}$ 以上の箇所」としている。

※ 測定方法

シンチレーションサーベイメータ(ALOKA TCS-172B)による簡易測定。

長野県の方針を受け、安全性をより高める観点から「地表1mの空間」でなく、「地表」における測定を実施。(各箇所とも、30秒毎に5回読み取りを行ない平均値を採用)

【参考】

文部科学省が福島県の学校での対応基準を検討する際の年間積算量の計算方法(屋外8時間、屋内16時間、屋内での被曝量は屋外の40%)により計算。

$(0.11\mu\text{Sv/h} \times \text{屋外8時間} \times 365\text{日}) + (0.11\mu\text{Sv/h} \times 40\% \times \text{屋内16時間} \times 365\text{日}) = 578\mu\text{Sv/年} = 0.58\text{mSv/年}$
国際放射線保護委員会の勧告では、平常時における自然放射線以外の公衆の被曝限度量は $1\text{mSv/年} = 1000\mu\text{Sv/年}$ とされています。